

介護給付対象等サービス量の見込み

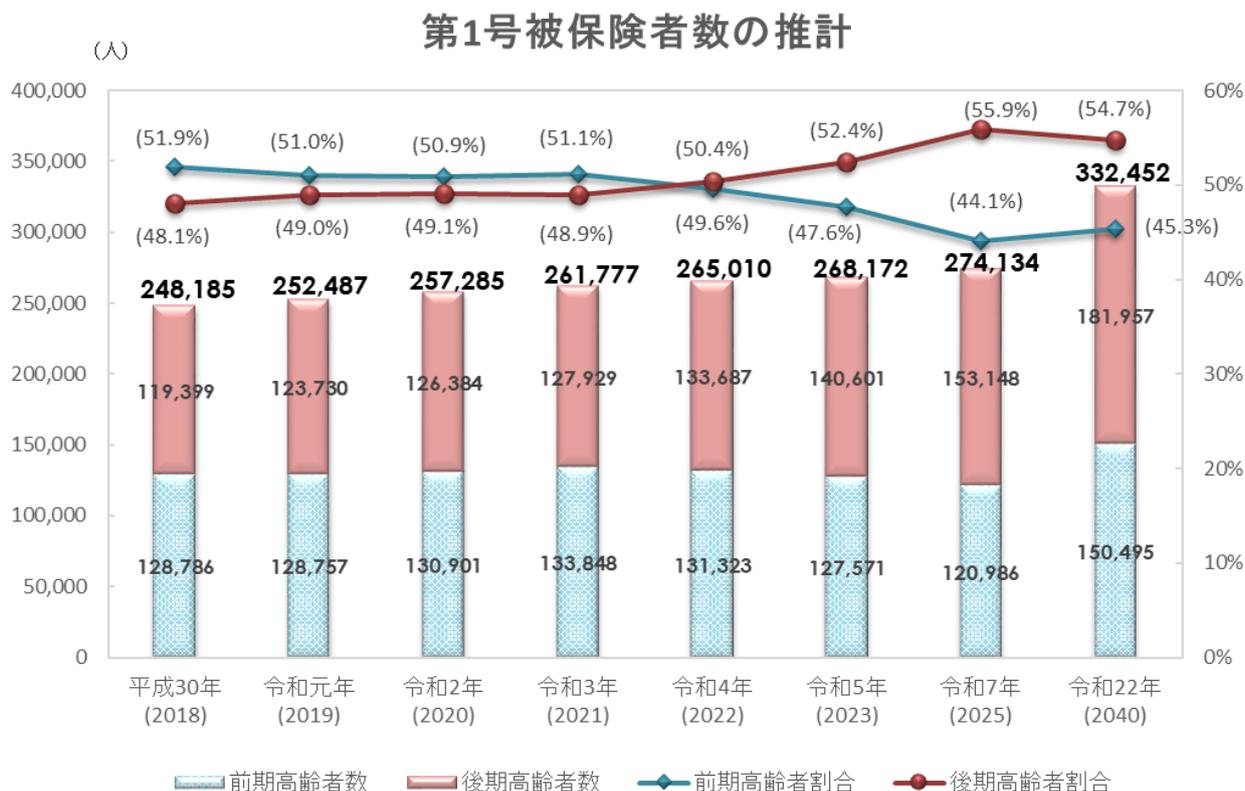
※各推計値、見込量等の数値については、現時点におけるもので、今後変更があります。

1 第1号被保険者数の推計

本市の第1号被保険者数（65歳以上の者）は、本年10月1日現在257,285人、このうち65～74歳までの前期高齢者が130,901人（50.9%）、75歳以上の後期高齢者が126,384人（49.1%）となっています。

第8期事業計画期間（令和3年度～令和5年度）は、引き続き第1号被保険者は増加するとともに、令和4年には後期高齢者が前期高齢者を上回り、令和5年には、第1号被保険者268,172人のうち後期高齢者は140,601人（52.4%）に達するものと見込んでいます。

さらに、団塊世代が全員75歳に達する令和7（2025）年には、第1号被保険者は274,134人（うち前期高齢者120,986人 44.1%、後期高齢者153,148人 55.9%）、また、団塊ジュニア世代が全員65歳に達する令和22（2040）年には、第1号被保険者は332,452人（うち前期高齢者150,495人 45.3%、後期高齢者181,957人 54.7%）と、第1号被保険者は増加を続け、中でも後期高齢者が大きく増加するものと見込んでいます。

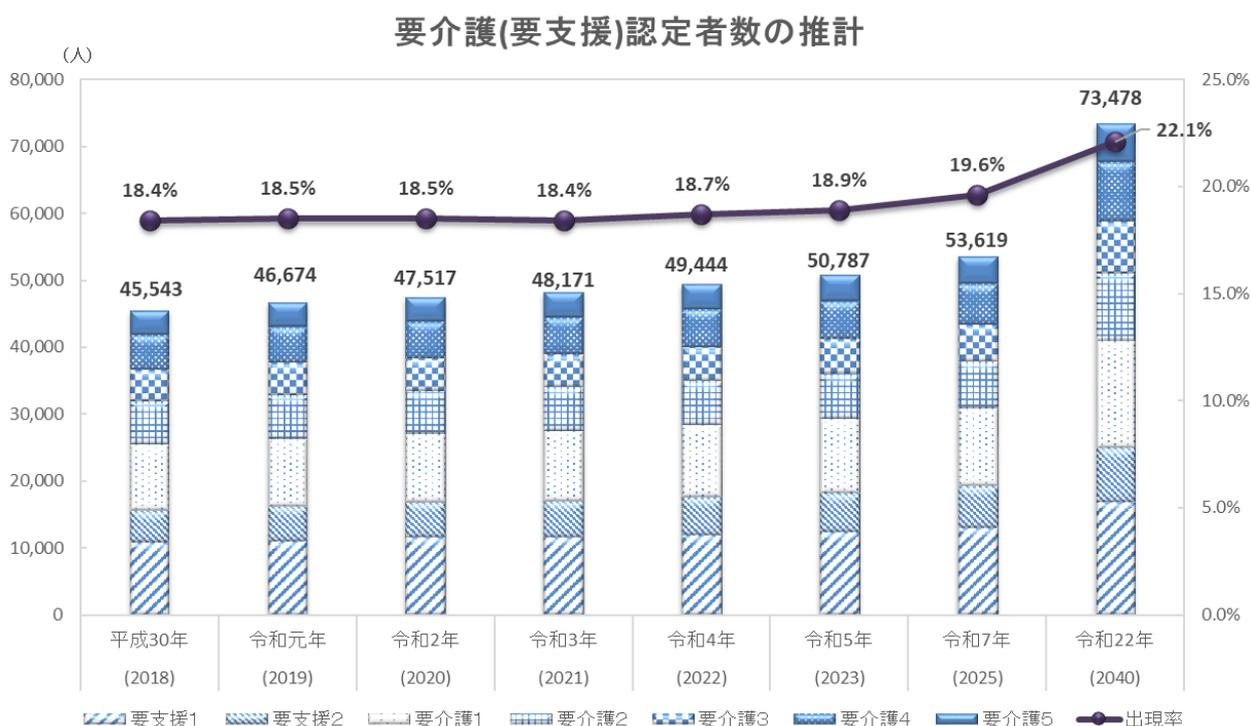


* 令和2年までは実績（各年10月1日）、令和3年以降は推計

2 要介護等認定者数の推計

本市の要介護等認定者数は、本年10月1日現在で47,517人、出現率（第1号被保険者数に対する要介護等認定者数の割合）は18.5%となっています。

第8期事業計画期間においても、要介護等認定者の9割弱を占める後期高齢者の増加、認知症高齢者の増加が考えられ、令和5年における要介護等認定者数は50,787人、出現率18.9%と見込んでいます。



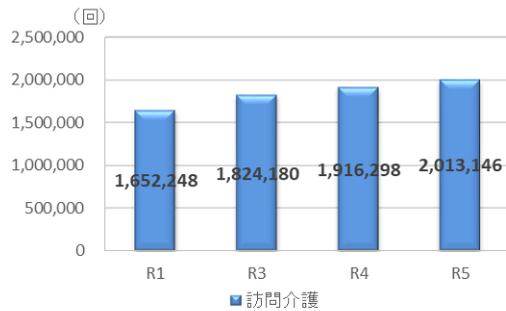
* 令和2年までは実績（各年10月1日），令和3年以降は推計

3 サービスの種類ごとの見込量

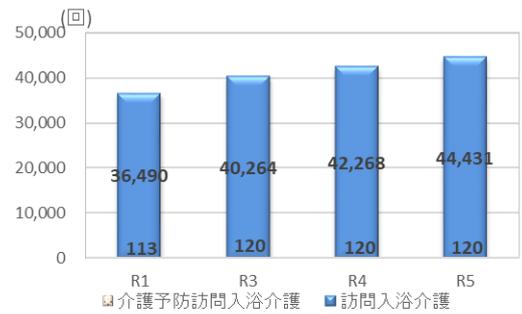
* 令和元年度は実績，令和3年度以降は推計

(1) 居宅サービス等

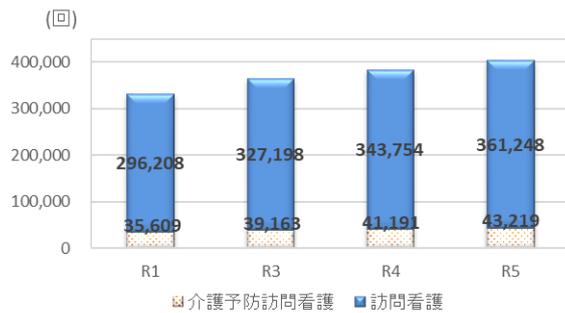
①訪問介護



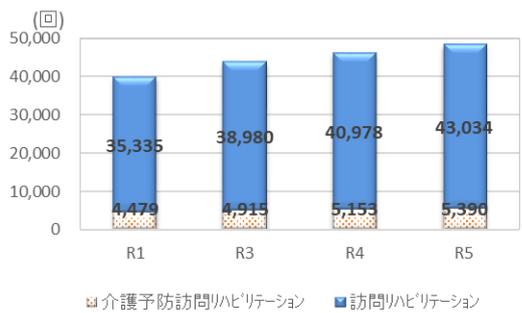
②訪問入浴介護



③訪問看護



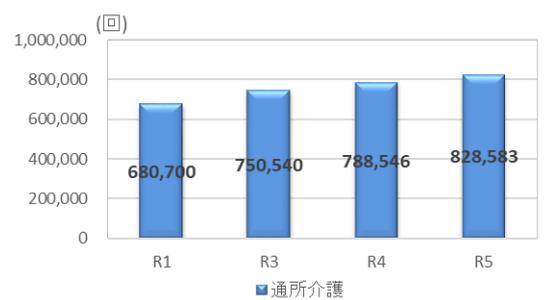
④訪問リハビリテーション



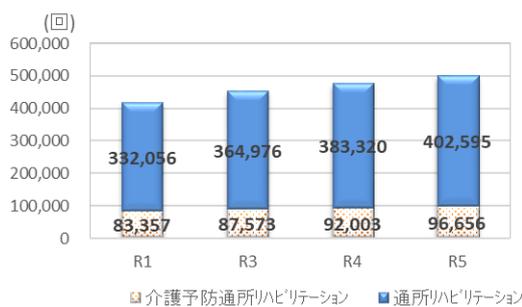
⑤居宅療養管理指導



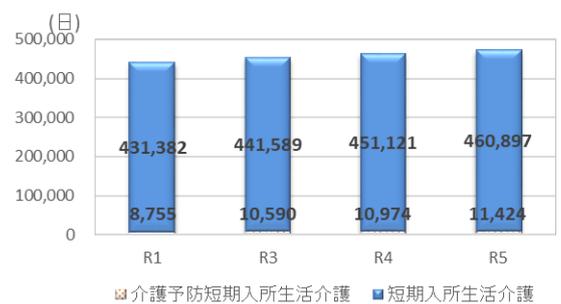
⑥通所介護



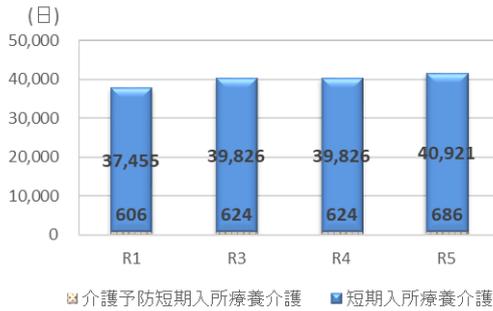
⑦通所リハビリテーション



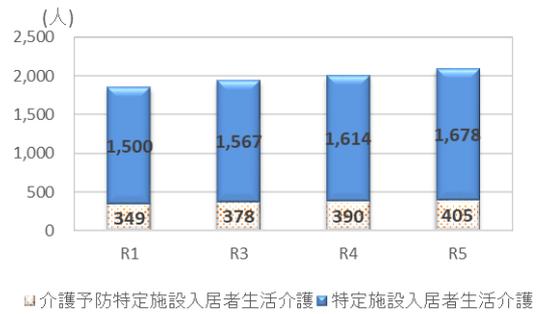
⑧短期入所生活介護



⑨短期入所療養介護



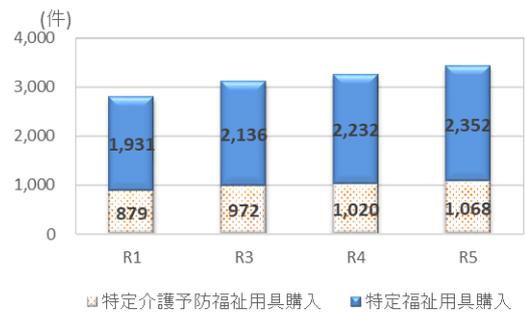
⑩特定施設入居者生活介護



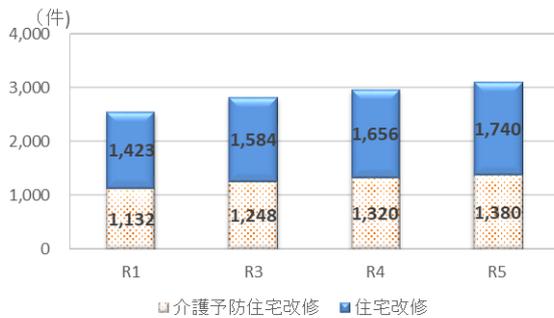
⑪福祉用具貸与



⑫特定福祉用具購入



⑬住宅改修

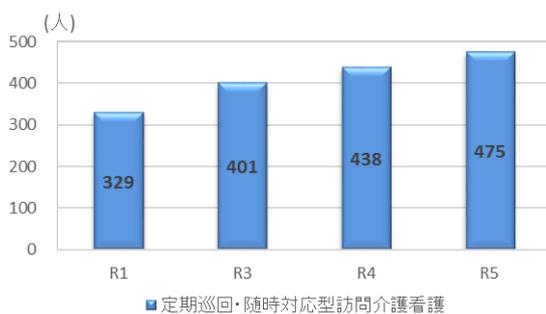


⑭居宅介護支援

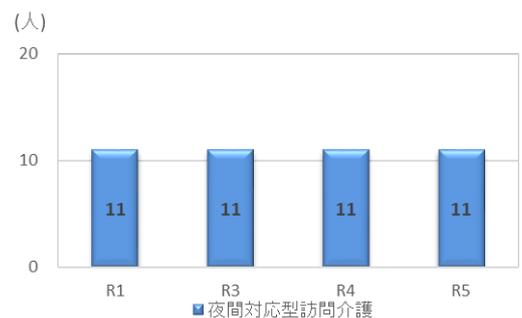


(2) 地域密着型サービス

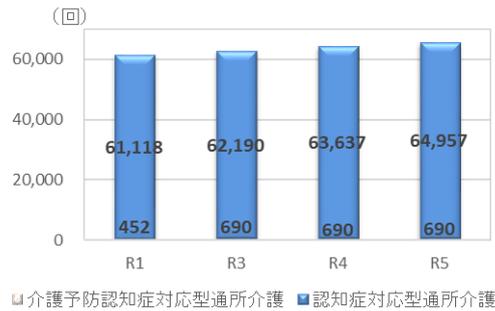
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護



②夜間対応型訪問介護



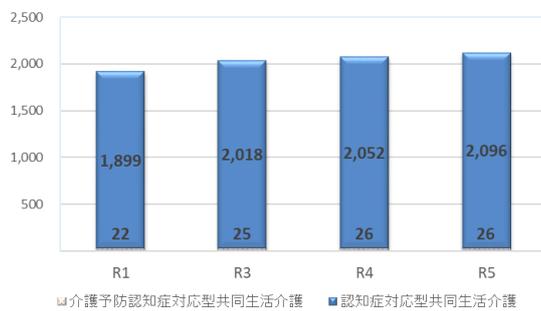
③認知症対応型通所介護



④小規模多機能型居宅介護



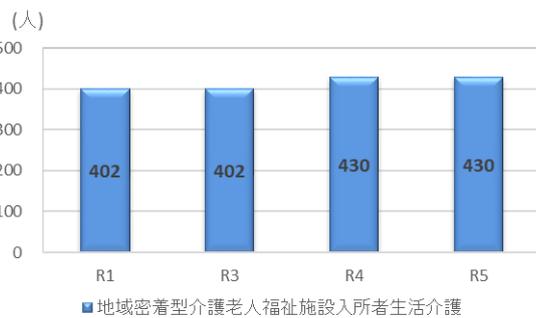
⑤認知症対応型共同生活介護



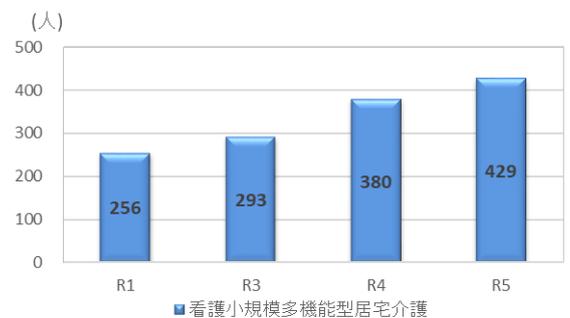
⑥地域密着型特定施設入居者生活介護

* (1) 居宅サービス等⑩特定施設入居者生活介護に含めて推計

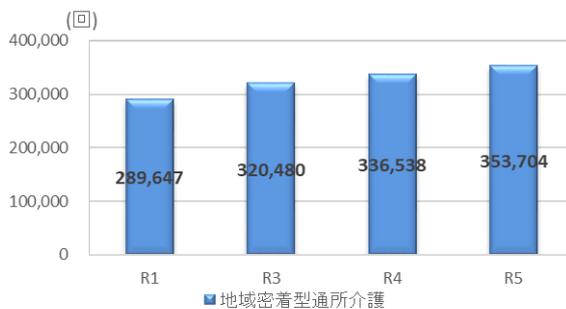
⑦地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護



⑧看護小規模多機能型居宅介護

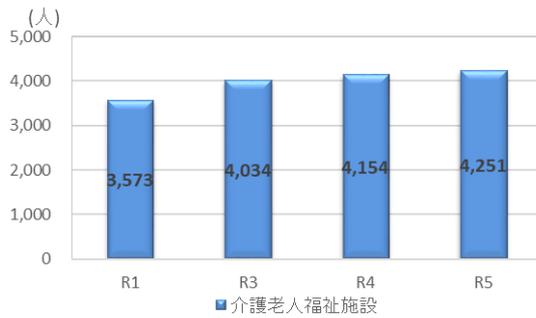


⑨地域密着型通所介護

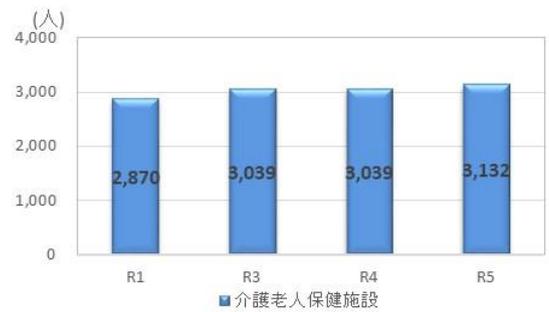


(3) 施設サービス

①介護老人福祉施設



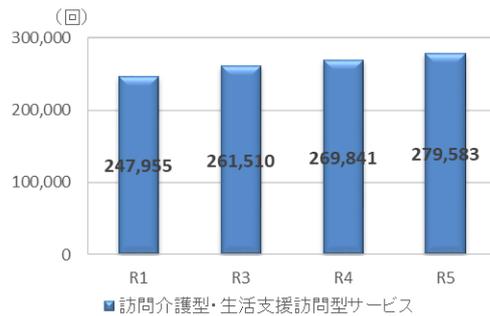
②介護老人保健施設・介護医療院



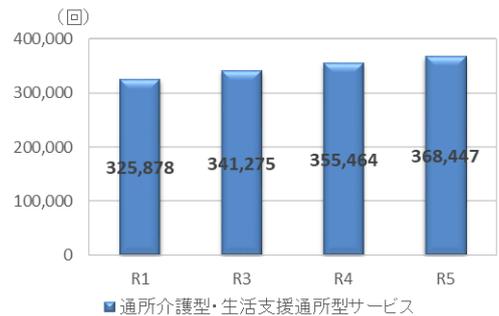
*介護医療院については、新規整備のほか医療療養病床からの転換分を含め、介護老人保健施設に含めて推計

(4) 地域支援事業（主なサービス）

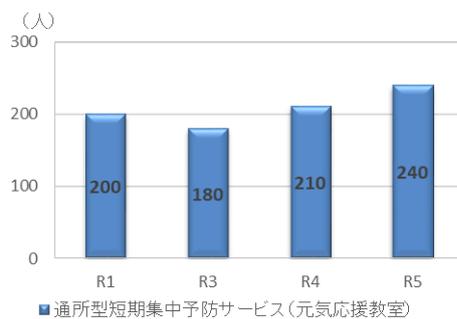
①訪問介護型サービス・生活支援訪問型サービス



②通所介護型サービス・生活支援通所型サービス



③通所型短期集中予防サービス(元気応援教室)



④食の自立支援サービス事業

